

科目No.48

分野 専門分野			
授業科目名 精神看護学概論	単位 1 時間 30		開講時期 1年次前期
講師名	実務経験	専任教員/看護師として臨床経験あり	
講師名	実務経験	看護師として臨床経験あり	
授業概要 心・精神のありようが人生の全般にわたって大きく影響することを理解し、当事者にとって精神を病むと言うことがどういうことなのかについて掴み、精神を障害された人への支援・援助をどのようにあるべきかについて考察できるように基礎的な力を養う 到達目標 1.精神看護と精神保健の概要を説明できる 2.精神医療の歴史を概観し、精神障害者や精神疾患がどのように理解されてきたかを説明できる 3.人の心の発達と危機的状況及びストレスコーピングについて説明できる 4.精神保健福祉法によって精神医療が人間の尊厳と人権の尊重をどのように実現しようとしているかを説明できる 5.患者-看護師関係を深める方法を理論を用いて説明できる 6.精神障害を体験する人々の苦しみを踏まえて当事者としての心情について説明できる			
DPとの関連 関連が深いもの◎、関連するもの○ ◎ 1. 看護の対象である人間を身体的、精神的、社会的に統合された生活者として理解する能力を養う。 ◎ 2. 対象の健康状態やその変化に応じて、科学的根拠に基づいた看護の実践能力を養う。 ◎ 3. 人々の多様な価値観を認識し、やさしい心で接するとともに、専門職業人として倫理に基づいた行動能力を養う。 ◎ 4. 保健・医療・福祉システム及び多職種の役割や連携を理解し、多様な場で生活をする人々への看護を実践できる基礎的な能力を養う。 ○ 5. 看護への探求心を持ち、専門職業人として自ら学び続ける姿勢を養う。			
授業の流れ【全体のスケジュール（回数）・学習内容・方法・準備物品など】			
時間	授業内容	方法	備考
1	ガイダンス、精神医療の歴史と変遷	講義	石川真紀子
2	精神医療の歴史と変遷 その中で果たす看護の役割	自己学習	
3	精神障害という病と日常生活障害	講義、GW	
4			
5	災害とメンタルヘルス及びPTSD	講義	
6	理論を基にした患者-看護師関係と治療的人間関係	講義、GW	
7			
8	精神の健康と障害とは	講義	川崎加奈
9	心のはたらきと人格形成	講義	
10	同上	講義	
11	危機とストレスコーピング	講義	
12	現代社会とメンタルヘルス	講義	
13	精神障害と社会学(スティグマ、ソーシャルインクルージョン)	講義	
14	精神障害と法制度	講義	
15	主な精神保健医療福祉対策とその動向	講義	
	終了試験		
受講上の注意 精神看護に関する専門用語等は准看護科で学習した内容を復習しておくこと			
評価方法 終了試験50点、課題レポート50点			
使用するテキスト 系統看護学講座 専門分野 精神看護学1 精神看護の基礎 医学書院 系統看護学講座 専門分野 精神看護学2 精神看護の展開 医学書院			
参考文献			